

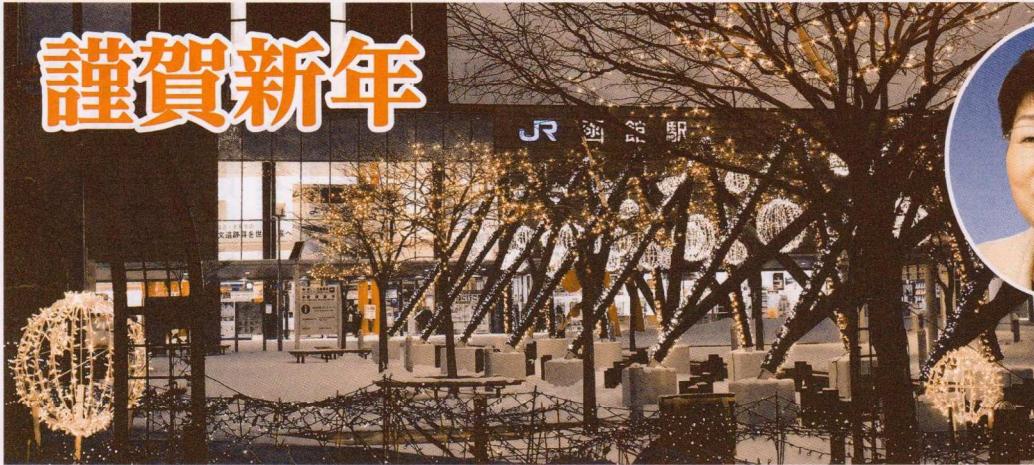


陽子の道政だより

81

2021年 新春号

発行 平出陽子後援会

連絡先／函館市中島町2-8
北教組函館支部内
(☎33-5080)

「生命を守りたい！」 国民の声に耳配！

||「G.O.T.O.トラベル」一時停止||

北海道議会議員 平出陽子

||新年あけましておめでとうございます。

昨年一年間は、新型コロナウイルス感染症拡大で世界中が大パニックでした。

▲平出▽一九二〇年にペストが世界中大流行し人々を恐怖に陥れましたが、それ以来の恐怖です。「なんでも解明できる。怖いものはない。」と高をくくっていた人類に対する【ウイルスと人類との戦争】と言えますね。

||日本では、安倍政権の後継者である菅政権は「経済をすすめたい政府」であり、「生命を守りたい多くの国民」とで綱引きしているように見えますが。

▲平出▽どちらの言い方も正しいといえますが、その時々の感染状況でどちらに重点を置くかだと思います。

特に分かりやすい例は「G.O.T.O.トラベル」でしょう。菅首相は幹事長時代からこの事業を押していたので、首相になつてからは肝いりの事業として成功させたかったのだと思います。しかしながら感染が拡大し続け各地で医療崩壊状態になつたため、国民や医療関係者から「一時停止」の声が多くなり断念せざるを得なくなりました。

「G.O.T.O.トラベル」の一時停止に伴い「どうみん割」も一時停止です。私は昨年経

濟委員会で小規模宿泊事業所も「どうみん割」の対象にすべきと質問し、その後事業拡大時に改めて該当になった矢先でした。

しかし「生命を守る」ための一時停止ですから、結果の経済停滞に対しての国庫補助事業は必要不可欠であります。

||冬になり、北海道の感染拡大も心配ですね。

▲平出▽道議会では新型コロナとインフルエンザとのダブル感染防止の議論が多くなされました。今は気温低下によるコロナの猛威の方が危機的です。（ウイルスの同時流行はないという説もあるそうですが）

||新型コロナウイルス感染症拡大いろいろな分野で悪影響が出ますね。

▲平出▽行動様式の変容が求められます。おとなも子どもも自分の生活・健康・勉強様式を変えざるを得ないので、自分でも気づかなくうちに心と身体に悪影響が出るのではないか心配です。後年、この時期に成長期を迎えた子ども・若者の心身の発達が重要な研究課題になるかもしれません。

喫緊の重要課題は 「医療崩壊阻止」

これまでの公的病院の縮小・医療従事者の削減など、医療行政のつけがこの非常時に出てきたのです。国民の「医療従事者に感謝しましよう」の賛辞に頼るだけでなく、国はこれまでの医療行政を抜本的に見直し、国民の生命・健康を守る施策確立が急務です。ワクチン接種にも期待したいですが、安全でなければ、接種希望者は少ないのでしょう。

文部省では、この条例を「近隣町村では核抜き条例制」など反対運動が盛んですね。核持込み反対意見書採択一町。核抜き条例案継続審議一町。核抜き条例案提出予定二町。

更に交付税を断る自治体（道や三町村）も出てきました。勇気ある行動です。

文献調査自治体になると国から二〇億円の交付税が出ますが、全額が所在町村にいく訳でなく希望する近隣自治体にも交付されます。喉から手が出るほど欲しい交付税だととも、「健康で文化的な生活を営むため、限りある環境を将来に引き継ぐ責務がある」とうたっている条例に反する行動をとつてはならないよう「特定放射性廃棄物の持ち込みは慎重に対処すべきであり、受け入れがたいことを宣言」する条例を採択しました。

「研究開発機構と道と地元」の三者合意が必要とも約束したのです。

だから、今回も鈴木知事は次の段階（概要調査）に行く時は条例をもとに「道として反対する」と明言できたのです。しかし文献調査段階では道の考えが考慮されるわけではないし、更にこの条例は、持ち込み禁止

II 文献調査に寿都町・神恵内村
が名乗りを挙げましたね。

責任持てるのか 10万年先の未来へ

=核ゴミ処理場選定文献調査=

条例でなく宣言条例なため反対する側にとつて歯がゆいのです。

II 近隣町村では核抜き条例制

定など反対運動が盛んですね。

△平出▽二〇〇〇年に道議会では、日本原子力研究開発機構が幌延町に放射性廃棄物の「幌延深地層研究センター」設置時に放射性廃棄物の最終処理場にならないよう「特定放射性廃棄物の持ち込みは慎重に対処すべきであり、受け入れがたいことを宣言」する条例を採択しました。

△平出▽核抜き条例採択一町。核持込み反対意見書採択一町。核抜き条例案継続審議一町。核抜き条例案提出予定二町。

△更に交付税を断る自治体（道や三町村）も出てきました。勇気ある行動です。

文献調査自治体になると国から二〇億円の交付税が出ますが、全額が所在町村にいく訳でなく希望する近隣自治体にも交付されます。喉から手が出るほど欲しい交付税だととも、「健康で文化的な生活を営むため、限りある環境を将来に引き継ぐ責務がある」とうたっている条例に反する行動をとつてはならないよう「特定放射性廃棄物の持ち込みは慎重に対処すべきであり、受け入れがたいことを宣言」する条例を採択しました。

II 文献調査だけで、次の段階を断ることができるのですか。

で見る 陽子の 道政日記



▲函館市に対する
来年度予算要請



▲道南一二三会
創立40周年



▲総がかり行動



▲ひまわり会りんご狩り



▲インクルーシブ実行委員会道教委要請



▲大沼学園生と心の里
親会ぶどう狩り



▲教育キャラバン



▲第8区立憲結党大会



▲定員内不合格を出さない要請

我が立憲会派も、庁舎内を全面禁煙にすることを四定で正式に決定しました。これで他会派と足並みがそろったのです。残すところは自民会派だけですが、喫煙場所を新設しそこで吸うなら問題なしの意見もあるようですね。

自民会派へ「禁煙」包囲網が敷かれた状態です。

あとがき

新型コロナウイルス感染拡大の中、最前線でご奮闘されている医療従事者はじめ関係の皆様に心より感謝申し上げます。政府が我慢の呼びかけのみで具体的な対策支援を打ち出さなかつた結果、「勝負の3週間」で感染者拡大の状況はかわりませんでした。さらに、農水大臣金錢授受疑惑、学術会議委員任命拒否、桜を見る会の不正支出、国に願いを呼び掛けた直後の首相自らの会食等、数々政治不信の問題、現政権に国民の命と生活を任せられません。平出陽子は9月15日にスタートした新「立憲民主党」の道南8区総支部代表に、来たるべく総選挙8区表選本部長としてこの新たに政治を変えるため、その役割をしっかり果たしていきます。引き続き道民の命と暮らしを守る社会、子どもたちが未来に希望をもてる平和な社会の構築のため邁進してまいります。今年も変わらぬご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

道議会庁舎内
「禁煙」へ、
更に一步進む！



<https://www.facebook.com/himawari.hirade>

